



今月号は、タウンプロモーション推進部の成り立ちや取組の内容を改めてご紹介いたします。また後半では、雑誌への掲載や11月のタノシモカフェ開催についてお知らせします。

はじめに

少子高齢化や人口減少に伴って、様々な課題が顕在化している現代。特に地方では、今後急速に進んでいくことが予測されています。下川町では、これまでの人口動態や将来推計を踏まえて、予測される課題の克服に向けた取組を進めています。

人口の推移と将来推計

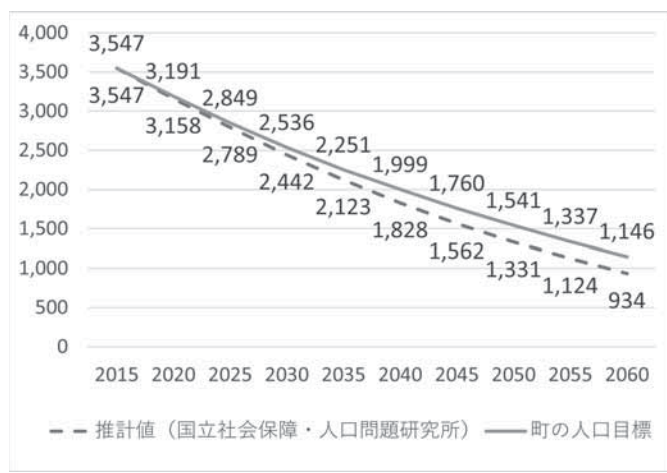


図1 下川町の将来人口推計 (第2期下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略)

下川町の人口は、1960年の15,555人をピークに減少に転じ、以来、一貫して減少を続けています。また、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2060年には、人口が1,000人を切るものが予測されています(図1)。

今後懸念される課題

人口減少は、様々な問題を引き起こす可能性をはらんでいます。経済面では、人口減少が消費の減少に直結するため、町内を商圏とする商店やスーパー、飲食店、理美容店など、私たちの日常生活を支えるお店の減少(廃業)につながる可能性があります。社会面では、担い手不足や高齢化により公区や文化・体育団体などの維持が困難になる可能性や、空き家、空き店舗、空き事務所などが増える可能性もあるのです。

タウンプロモーション推進部の発足

町の産業団体で構成する下川町産業連携会議(略・連携会議)では、不安定な雇用環境や人材不足、後継者不足、経営者の高齢化などの課題が洗い出されました。それら課題を解決する地域産業の活性化を町の総合計画、総合戦略に位置付けました。この計画を推進するため、連携会議の組織で構成する下川町産業活性化支援機構にタウンプロモーション推進部を設置し、総合計画、総合戦略に基づいた取組を行っています。

取組内容

タウンプロモーション推進部では、人口動態における自然動態(出生・死亡)と社会動態(転入・転出)の4つの区分のうち、転入の増加すなわち移住者の誘致と、移住者や町内求職者が円滑に仕事を見つけるための仕組みづくりを行っています(図2)。

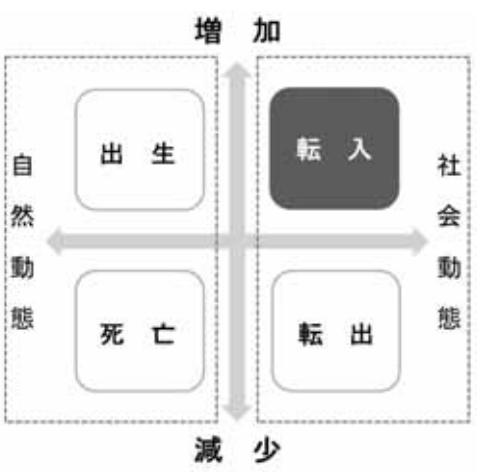


図2 自然動態と社会動態

事業の内容は大きく3つの柱からなっています。1つ目は、町の取組紹介や求める人物像を想像しながら様々な手法で行うPRイベント・新聞・雑誌・インターネット等への発信、移住する際のお手伝いを行う「総合移住促進」。2つ目は、移住後の暮らしを維持していく為に欠かすことのできない仕事の情報を紹介する「人財バンク」。3つ目は、新たな仕事を興すため起業型の地域おこし協力隊(シモカワベアーズ)の募集や伴走支援を行う「起業塾」です。

移住検討者へ情報提供

総合移住施策の一環として、移住検討者に町の魅力を伝えるため、定期的に雑誌やインターネットへ掲載を行なっています。

雑誌やインターネットを選定する際は、読者層が下川町との相性がいいか、記事を読む人は移住検討者になり得るかなどを考慮しています。また近年は、移住施策に力を入れていて自治体として、取材依頼をいただくことも増えてきました。

移住検討者に暮らしの情報を伝える際には、町民へお声がけし、実際の暮らしの様子を伝えていただくよう、願っています。



掲載雑誌例

暮らしを発信

雑誌は道内版も全国版も幅広く掲載しています。雑誌「スロウ」では毎号連載も行なっています。

スロウでの連載「下川町便り」では主に新しい活動を始めた人や、暮らしを楽しんでいる人へ取材をして、記事を作成しています。また発刊する季節によって、例えば2021年春号では「下川町民の夢の種」と題し、新しい取組に挑戦される人を紹介しました。編集者からは「コロナ禍で活動が小さくなったが、留まる地域も少なくない中、たくさんの方の活動が始まるうとしていることは素敵ですね。下川町の未来が楽しみです。」とコメントをいただきました。

掲載先をもっと知りたい方

今回ご紹介したスロウを始めとした下川町情報を掲載いただいた雑誌は、コモレビで閲覧できます。貸し出しはしていませんが、ご自由にご覧ください。その他、雑誌やインターネット等の掲載情報はQRコードからご覧いただけます。



タノシモカフェの開催

毎月1回の町民交流会「タノシモカフェ」を11月5日に開催する予定です。北海道及び町の新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応方針に基づき開催内容を変更しています。

11月5日(金) 今年5年目を迎えたタノシモカフェは、どなたでも参加できる町民交流会。移住したばかりの方も、タノシモカフェで知り合いを作って下川の暮らしをタノシモ♪

タノシモカフェ

時間・・・【1次会】18:30～19:30
【2次会】19:30～

場所・・・コモレビ

注意事項・・・飲食は禁止(持込NG)

※感染拡大の状況により中止になる場合もあります。

クジを引いて4人一组でお店に移動